

## 13年ぶり！二戸からプロ野球選手の登竜門へ 原亜佑久くん（福岡ジャガーズ） 楽天イーグルスジュニアに選抜

楽天イーグルスジュニア（以下楽天ジュニア）に選ばれた原亜佑久くん（福岡小6年）が10月30日、藤原市長を訪れ、意気込みを話しました。

所属チームの福岡ジャガーズでは主将を務め、「走力とバッティングに自信がある」という原くん。100<sup>m</sup>を13秒1で走り、フェンスオーバーのホームランも打てるバッティングが持ち味です。また、最速117<sup>km/h</sup>の速球が武器の投手としても期待されています。

藤原市長は「市民が勇気づけられる。自信をもってプレーしてほしい」と激励。原くんは「これからも、誰にも負けにくいぐらい努力して、最後に笑って終われるように頑張りたい」と力を込めました。

楽天ジュニアは9月、東北6県と新潟県の小学生を対象にセレクションを実施し、選りすぐりのメンバー16人を選出。12月27日から札幌ドームで開催されるNPBジュニアトーナメント2019で大会2連覇を狙います。



①家族、藤原市長と笑顔  
②力強くガッツポーズ

## 野球のまち復活へ 羽ばたけ 野球少年



①粘り強い投球を見せた、二戸ドリームクラブの投手陣  
②爆発力が持ち味の打線で大会を勝ち進みました  
③最後は全員笑顔でガッツポーズ！



### 市内4チームの6年生選抜チームが大奮闘 二戸ドリームクラブ 選抜16チームの頂点に

第10回カシオペア招待学童軟式野球交流大会ドリームカップトーナメントは10月27日、11月2日の2日間、大平球場を主会場に開催されました。今年は東北4県から16チームが参加。熱戦が繰り広げられました。

二戸市からは、市内スポーツ少年団4チームの6年生で構成された「二戸ドリームクラブ」が出場。持ち前の打撃力を武器に決勝まで勝ち進み、決勝でも13得点を挙げる強さを見せ、見事優勝を果たしました。

キャプテンの畑山拓くん（石切所小6年）は「今まで練習してきた成果を出し切ることができた。決勝では連携もうまくかみ合い、優勝という納得のいく結果を納めることができうれしい」と話し、仲間とともに優勝の喜びをかみしめました。